

## 令和4年度 世界史A・世界史B (50分)

## 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりである。

出題科目	ページ	選 択 方 法
世界史A	1～26	左の2科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
世界史B	27～54	

- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 4 試験開始の合図前に、監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に以下の内容をそれぞれ正しく記入し、マークすること。

## ・①氏名欄

氏名を記入すること。

## ・②受験番号、③生年月日、④受験地欄

受験番号、生年月日を記入し、さらにマーク欄に受験番号(数字)、生年月日(年号・数字)、受験地をマークすること。

## ・⑤解答科目欄

解答する科目名を○で囲み、さらにその下のマーク欄にマークすること。

- 5 受験番号、生年月日、受験地が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 6 解答科目が正しくマークされていない場合は採点できないので、必ず正しくマークすること。
- 7 解答は、解答用紙の解答欄にマークすること。例えば、

10
----

と表示のある解答番号に対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の②にマークすること。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④

- 8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
- 9 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってよい。

世界史 A

(解答番号 1 ~ 32)

1 次の文章と図版に関連して、問1～問2に答えよ。

高校生の高岩さんは、文明と環境の関係に関心を持ち、ラテンアメリカの文明の成り立ちについて調べてレポートにまとめた。

レポート

ラテンアメリカの古代文明はなぜ栄えたか

疑問

- X インカ文明が、ユーラシア大陸・アフリカ大陸の文明よりも、より赤道に近い地域で成<sup>(a)</sup>立できたのはなぜだろうか。
- Y アメリカ大陸には、ユーラシア大陸・アフリカ大陸で文明を支えた小麦も稲もなかったのに、文明は何によって支えられていたのだろうか。

考察

Xの疑問に対する考察：適度な気候の高地だったから。

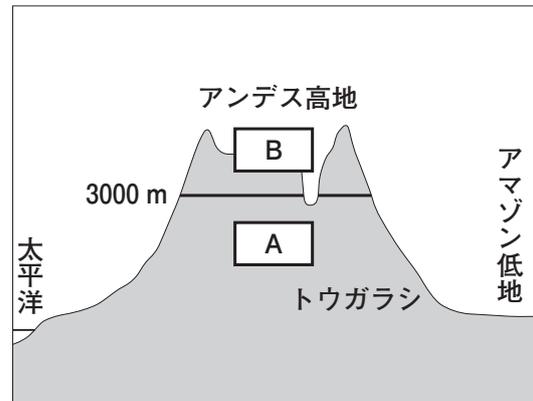
- ・気温は、赤道に近い地域ほど高くなるが、高度が高い土地ほど低くなる。アンデス地方は緯度でいえば熱帯に当たるが、標高が高く、中心地域は標高約 3400 m 前後の高原だった。
- ・熱帯でも高原の気温は低く、疫病の危険も少なかった。そのかわり体の順応が必要で、侵入したスペイン人も高山病に苦しんだ。

Yの疑問に対する考察：小麦や稲に相当する作物が存在したから。

- ・アンデス地方では、標高 3000 m 以上の高原地帯と、それより低い山地部とで、高度によって作物や家畜が棲<sup>す</sup>み分けられていた。主作物として、低温に強く生産性が高いジャガイモと、暑さに強く保存に向くトウモロコシが高度によって作り分けられ、文明を支えた。



アンデス地方とインカ文明



アンデス地方の断面図と主な作物

問 1 下線部分<sup>(a)</sup>インカ文明の代表的な遺跡と、・ に当てはまる作物との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

	インカ文明の代表的な遺跡	<input type="text" value="A"/>	<input type="text" value="B"/>
①	マチュ=ピチュ	ジャガイモ	トウモロコシ
②	マチュ=ピチュ	トウモロコシ	ジャガイモ
③	アンコール=ワット	ジャガイモ	トウモロコシ
④	アンコール=ワット	トウモロコシ	ジャガイモ

問 2 下線部分<sup>(b)</sup>スペインによるラテンアメリカ支配のようすについて述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 訓民正音が制定された。
- ② 一国二制度による統治が行われた。
- ③ ギリシア正教の布教が進められた。
- ④ ポトシ銀山などで、銀の採掘が行われた。

2 次の文章と図版に関連して、問1～問4に答えよ。

2人の生徒が、資料1・資料2を見ながら、情報伝達の歴史について会話している。

南さん： 資料1は、古代ローマ帝国の情報伝達の仕組みに関する記録です。初代ローマ皇帝である **A** が、アケメネス朝の制度を参考にして始めたとされています。  
(a)

資料1

属州のどこで何が起ころうと、それが直ちに、より早く報告され、知ることができるように、最初軍事道路に沿って、適当な間隔ごとに若者の駅夫を置き、後には駅馬車を配置する。

原さん： 広大な帝国を支配するために、このような制度が必要だったんですね。

南さん： 同じような仕組みは、他の地域にもありました。資料2は、中世のヨーロッパ人が書き残した、元がつくった制度についての記録です。  
(b)

資料2

さて、どのような道をとろうと、カンバルク(大都)を発って25マイル進むとイヤンと呼ばれる駅に着く。これは「馬の駅」という意味である。この宿駅には大きく美しく豪華な館があり、大ハンの使者はそこに宿泊する。…主要な道の25ないし30マイルごとに、お話ししたような行き届いた駅があるので、…おもだった地方にはどこにでも行くことができる。

原さん： 資料1の仕組みと似ていますね。資料2はどんな資料から引用されたのでしょうか。

南さん： ヴェネツィア出身の商人 **B** が著した『世界の記述(東方見聞録)』からの引用です。彼は、フビライ=ハンに仕えた後、13世紀末にイル=ハン国を經由して、ヴェネツィアに帰国したとされています。  
(c)



フビライ=ハンに謁見する **B** とその一行

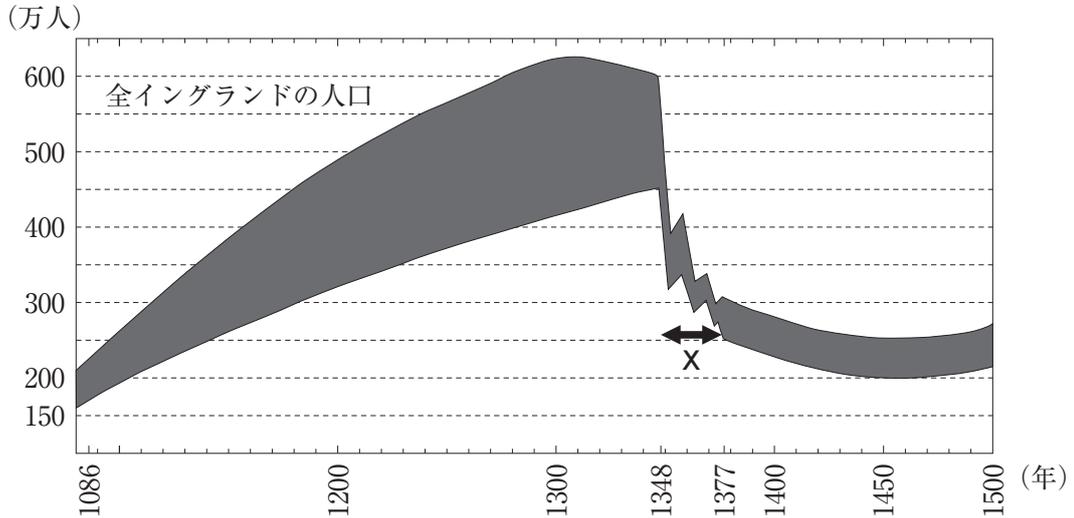
問 1 A に当てはまる人物と、資料 2 で言及されている制度との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 3 。

	A	制 度
①	キング牧師	駅伝制
②	キング牧師	イクター制
③	オクタウィアヌス(アウグストゥス)	駅伝制
④	オクタウィアヌス(アウグストゥス)	イクター制

問 2 下線部分<sup>(a)</sup>アケメネス朝について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 4 。

- ① 「プラハの春」とよばれる民主化運動がおこった。
- ② ダレイオス 1 世の時代に、最盛期を迎えた。
- ③ エリザベス 1 世の時代に、無敵艦隊を破った。
- ④ レオナルド＝ダ＝ヴィンチが、「モナ＝リザ」を描いた。

問 3 下線部分中世のヨーロッパに関連して、次のグラフは、11世紀～16世紀のイングランド(イギリス)における人口の変遷を示したものである。グラフのX期に急激な人口減少がみられる。この人口減少の原因や影響について述べた3人の生徒の意見を読み、その正誤について述べた文として適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 5。



注：グラフは、それぞれの時期における人口の推定値を表している。  
推定値にはばらつきがあるため、着色部分の幅が広い所がある。

グラフ

英樹さん： X期に氷河期が終わり、人々は農耕・牧畜を始めました。

あかりさん： X期の不況に対応するため、ブロック経済が導入されました。

マークさん： X期には、ペスト(黒死病)がヨーロッパで流行しました。

- ① 英樹さんの意見のみが正しい。      ② あかりさんの意見のみが正しい。  
③ マークさんの意見のみが正しい。      ④ 全員の意見が正しい。

問 4 **B** に当てはまる人物と、下線部分イル=ハン国(c)の略地図中のおよその位置との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **6** 。



	<b>B</b>	イル=ハン国の位置
①	張 騫	あ
②	張 騫	い
③	マルコ=ポーロ	あ
④	マルコ=ポーロ	い

3 1～2の文章と図版に関連して、問1～問5に答えよ。

- 1 15世紀後半、オスマン帝国では火器の導入が進んだ。最新の火器を用いて、スルタンの **A** は、コンスタンティノープルを占領し、ビザンツ帝国を滅ぼした。火器で武装した常備歩兵軍団であるイエニチェリは、16世紀初頭のチャルディランの戦いでも活躍し、サファヴィー朝の騎兵を打ち破った。イエニチェリは常にスルタンの近くにあつて、軍事力の中核を占めるようになった。



コンスタンティノープルを攻撃するオスマン軍

問 1  によって、下線部分<sup>(a)</sup>コンスタンティノープルにあった聖ソフィア聖堂(ハギア = ソフィア聖堂)は、次の図のようにイスラム教の礼拝施設へと改築された。 に当てはまる人物と、イスラム教の礼拝施設との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。



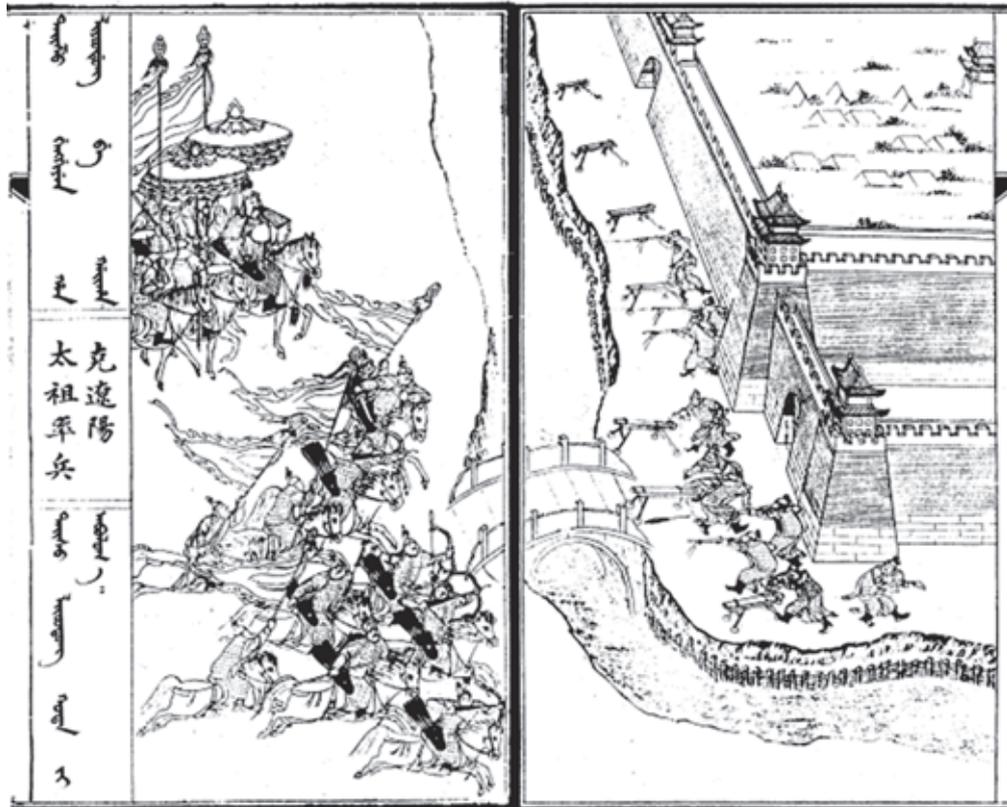
図

	<input type="text" value="A"/>	礼拝施設
①	メフメト 2 世	モスク
②	メフメト 2 世	カタコンベ
③	ド = ゴール	モスク
④	ド = ゴール	カタコンベ

問 2 下線部分<sup>(b)</sup>サファヴィー朝について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 「世界の工場」と称された。
- ② インドシナ戦争がおこった。
- ③ シーア派を国教とした。
- ④ 甲午農民戦争(東学党の乱)がおこった。

2 ヨーロッパから東アジア諸国にもたらされた鉄砲は、様々な軍事的影響を与えた。日本では、ポルトガルの鉄砲をもとに、命中精度の高い鉄砲が製造されるようになった。日本の鉄砲は、<sup>(c)</sup>16世紀末に始まった明・朝鮮との戦いで、両国に伝わり、それぞれの鉄砲の性能を向上させた。やがて、明は、<sup>(d)</sup>各地で勃発した反乱や女真人との戦いに鉄砲隊を投入するようになった。朝鮮も強力な鉄砲隊を組織した。17世紀には、清が<sup>(e)</sup>ロシアと対立し、援軍として朝鮮に鉄砲隊の派遣を要請した。



女真人と戦う明軍の鉄砲隊

問 3 下線部分<sup>(c)</sup>ポルトガルに関連して、初めて喜望峰を經由してインドに到達したポルトガルの航海者を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

①



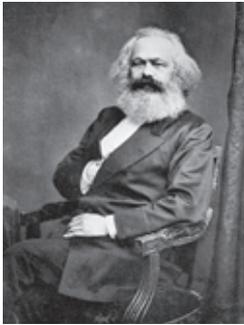
ヴァスコ＝ダ＝ガマ

②



モーツァルト

③



マルクス

④



ウラービー(オラービー)

問 4 下線部分<sup>(d)</sup>明について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 第1回万国博覧会が開かれた。
- ② 李自成に北京を占領されて滅んだ。
- ③ 王安石が、改革を進めた。
- ④ ガンダーラ美術が生まれた。

問 5 下線部分<sup>(e)</sup>ロシアについて述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① チュラロンコン王(ラーマ5世)が、近代化政策を進めた。
- ② ルターが、九十五カ条の論題を発表した。
- ③ ドイモイ(刷新)政策により、市場経済が導入された。
- ④ ピョートル1世が、サンクト＝ペテルブルクを建設した。

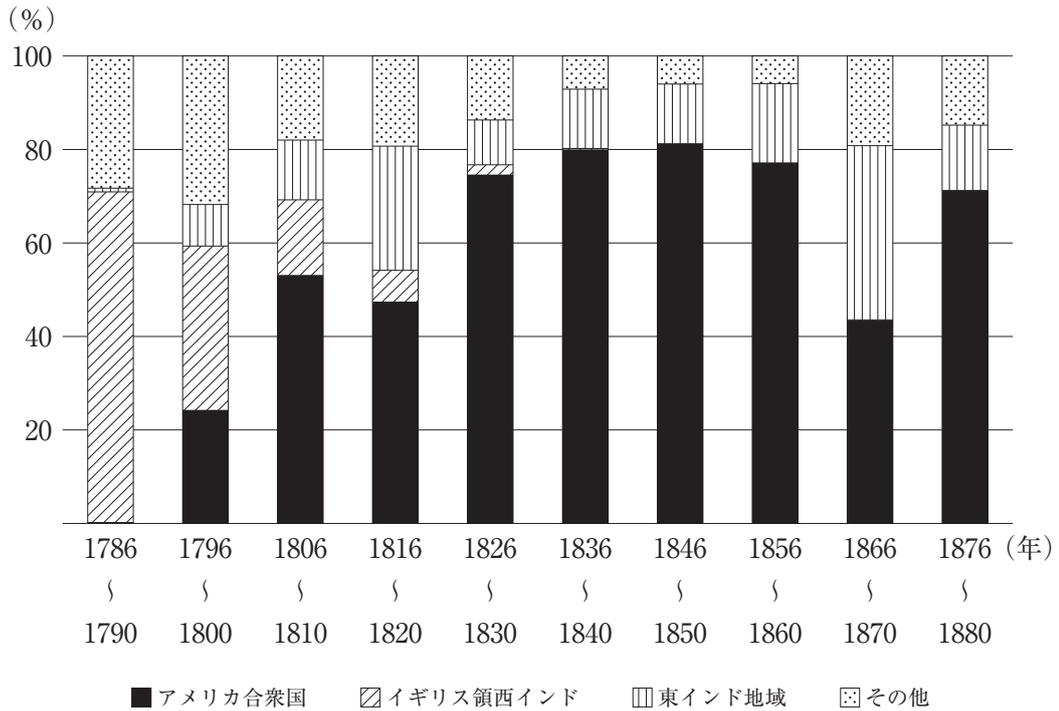
4 1～2の文章と図版に関連して、問1～問6に答えよ。

1 富山さんは綿工業について授業で発表することになり、調べたことをパネル1にまとめた。

パネル1

産業革命は、18世紀のイギリスから始まり、綿工業の分野での技術革新が進んだ。イギリスでは原料の綿花の栽培が困難であるため、各地から輸入された。次のグラフは、イギリスの原料綿花の輸入国・地域の内訳と比率を示している。東インド地域とは、インドを中心とした地域であるが、1866～1870年は、この地域からの輸入割合が増加し、  
**A**からの輸入割合が減少している。これは、**A**で**B**ことによって、この地域からの綿花の輸入が困難になったことが原因と推察することができる。

このようにイギリスは綿花輸入地域の状況変化に対応しながら、綿製品を多く生産し、世界各地へ輸出していった。



グラフ イギリスの原料綿花の輸入国・地域の内訳と比率

問 1 下線部分インドの 19 世紀のようすについて述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① ムガル帝国が滅んだ。
- ② 理藩院が藩部を統括した。
- ③ 両税法が実施された。
- ④ タンジマート(恩恵改革)が実施された。

問 2  に当てはまる語句と、 に当てはまる文との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

	<input type="text" value="A"/>	<input type="text" value="B"/>
①	イギリス領西インド	黄巾の乱がおこった
②	イギリス領西インド	南北戦争がおこった
③	アメリカ合衆国	黄巾の乱がおこった
④	アメリカ合衆国	南北戦争がおこった

2 石川さんは作家とその活動について授業で発表することになり、調べたことをパネル2にまとめた。

パネル2

ゾラはフランス自然主義を代表する19世紀の作家で、1869年に20の作品からなる「ルーゴン＝マッカール叢書」の執筆を始めた。この叢書には「第二帝政下における一家族の自然的、社会的歴史」という副題がつけられており、作品を通じて社会や人間の抱える問題を分析し表現しようとしたゾラの姿勢がうかがわれる。

また、ゾラは1894年にフランスでおこったユダヤ人将校 **C** のスパイ冤罪事件でも知られる。**C** は軍法会議でスパイ容疑を否認したが、南アメリカのフランス領ギアナにある監獄島での終身流刑の判決を受けた。これに対してゾラは、1898年1月31日付けの小新聞『オーロール』紙で「私は弾劾する」と抗議した。この小新聞は1日で30万部以上が売れ、再審を求める世論が高まり、**C** の再審への道が開かれた。

次の肖像画は彼と交流のあったマネの作品である。背景には日本の歌舞伎役者の浮世絵が描かれ、当時流行していたジャポニズムの影響が見られる。



ゾラの投稿が掲載された『オーロール』紙



マネが描いたゾラの肖像画

問3 下線部分19世紀のエジプトのようすについて述べた文として適切なものを、次の①～④

のうちから一つ選べ。解答番号は **14** 。

- ① ムハンマド＝アリーが、改革を進めた。
- ② サラディン(サラーフ＝アッディーン)が、アイユーブ朝を建てた。
- ③ マグナ＝カルタ(大憲章)が発布された。
- ④ ピカソが、「ゲルニカ」を描いた。

問 4 下線部分<sup>(c)</sup>第二帝政に関連して、フランス第二帝政末期におこったプロイセン＝フランス戦争(普仏戦争)中の出来事と、 に当てはまる人物との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

	出来事	<input type="text" value="C"/>
①	ホー＝チ＝ミンが独立を宣言した。	ドレフュス
②	ホー＝チ＝ミンが独立を宣言した。	ジャクソン
③	ドイツ帝国が成立した。	ドレフュス
④	ドイツ帝国が成立した。	ジャクソン

問 5 下線部分<sup>(d)</sup>南アメリカに関連して、南アメリカ諸国の独立直後のようすについて述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 府兵制が行われた。
- ② クリオーリヨを中心とした社会が形成された。
- ③ ヒジュラ(聖遷)が行われた。
- ④ トルーマン＝ドクトリンによって、経済援助が行われた。

問 6 下線部分<sup>(e)</sup>日本に関連して、石川さんは日本と海外との交流について調べ、次の資料を見つけた。資料の名称を、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

#### 資料

第3条 下田、箱館のほか、次に記す場所を次の期日より開港する。

神奈川…1859年7月4日

長崎…前と同じ

新潟…1860年1月1日

兵庫…1863年1月1日

第6条 日本人に対し犯罪を犯したアメリカ人は、アメリカ領事裁判所において取り調べの上、アメリカの法律によって処罰する…。

- ① 異国船打払令
- ② ウェストファリア条約
- ③ ポツダム宣言
- ④ 日米修好通商条約

5 1～2の文章と図版に関連して、問1～問7に答えよ。

1 生徒と先生が、第一次世界大戦とアジア・アフリカ各地の関係について会話している。

先生： ヨーロッパ諸国の間では、第一次世界大戦の前から植民地の獲得競争が激しく行われていました。アフリカでは、<sup>(a)</sup>縦断政策のイギリスと横断政策のフランスが衝突しかけた **A** が起こりました。

岸さん： 私は第一次世界大戦時の、植民地の人々について調べました。イギリスの植民地だったインドからは、多数の兵士がヨーロッパやアジアに送られていました。第一次世界大戦はヨーロッパだけの戦争ではなかったのですね。

東さん： 私は、当時ヨーロッパ諸国の植民地だった地域でなく、アラビア半島について調べました。この地域の人々も第一次世界大戦に協力させられたことがわかりました。

岸さん： ヨーロッパ諸国の植民地ではなかったのに、どのように協力させられたのですか。

東さん： イギリスは、当時敵国だったオスマン帝国の動揺を誘うために、オスマン帝国領だった<sup>(b)</sup>アラビア半島で、アラブ人部隊を組織させて反乱をおこさせました。

先生： イギリスは第一次世界大戦に協力させた地域の人々に対して、戦後の自治や独立を約束し、戦争に動員していきました。<sup>(c)</sup>

岸さん： まさに多くの地域を巻き込む世界大戦だったのですね。



第一次世界大戦にインドから動員された兵士

問1 下線部分<sup>(a)</sup>第一次世界大戦後の世界のようすについて述べた文として適切なものを、次の

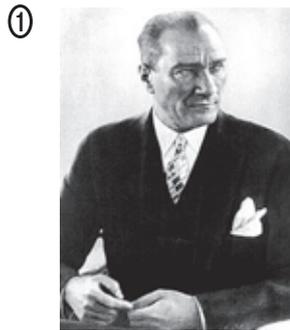
①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **18**。

- ① 日本で、明治維新がおこった。
- ② イギリスで、チャーティスト運動が展開された。
- ③ インドで、非暴力・不服従の抵抗運動がおこった。
- ④ イタリアで、青年イタリアが結成された。

問 2 A に当てはまる語句を，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 19 。

- ① 9.11 同時多発テロ事件                      ② 柳条湖事件  
③ アンボイナ事件                                ④ ファショダ事件

問 3 下線部分オスマン帝国を解体して，トルコ共和国の初代大統領となった人物を，次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 20 。



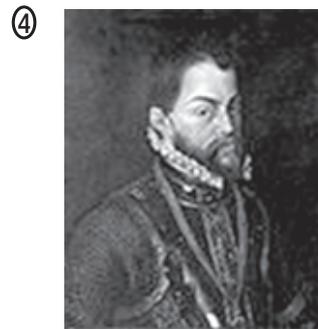
ムスタファ＝ケマル  
(ケマル＝パシヤ)



サッチャー



テイター



フェリペ 2 世

問 4 下線部分<sup>(c)</sup>戦後の自治や独立に関連して、次の資料は第一次世界大戦後に設立された国際連盟の規約の一部である。資料から読み取れることと、国際連盟の設立を提唱したアメリカ合衆国大統領との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 21。

資料

第 22 条 先の戦争の結果これまでの支配国の統治を離れた植民地や領土で、…人々の福祉と発達を図ることが文明の神聖なる使命であり…この原則を実現する最善の方法は、そのような人々に対する貢献の任務を、資源や経験あるいは地理的位置によってその責任を引き受けるのに最も適し、かつそれを進んで受諾する先進国に委任し、連盟に代わる受任国としてその国に貢献の任務を遂行させることである。

	資料から読み取れること	アメリカ合衆国大統領
①	植民地だった地域の統治を、他国に委任する。	マテオ＝リッチ
②	植民地だった地域の統治を、他国に委任する。	ウイルソン
③	植民地だった地域は、国として独立する。	マテオ＝リッチ
④	植民地だった地域は、国として独立する。	ウイルソン

2 岡田さんは戦争に関連した街並みや建造物について調べ、カード1・カード2にまとめた。

### カード1

ポーランドの首都ワルシャワには、中世から20世紀前半までの多彩な建築様式の建造物が連なっている。この街は1939年、ドイツのポーランド侵攻によって、その支配下となった。侵攻の前にヒトラーは、東西両面での戦争を避けるため、スターリンと **B** を結んだ。この条約の秘密条項に基づき、ポーランドは分割されることになった。ドイツ侵攻後、戦争で破壊されたワルシャワの旧市街は、第二次世界大戦後に市民によって細部までよみがえった。



ワルシャワの旧市街

### カード2

中国の北京郊外に位置する石造りの盧溝橋は、12世紀末に建造された。1937年7月7日、この橋の付近で、北京に駐屯していた日本軍と、この付近を守備していた中国軍との軍事衝突がおこった。この事件をきっかけに、日本は中国への派兵を決定し、日中戦争に発展していった。現在の盧溝橋は、史跡保存のため、交通が制限されている。



盧溝橋

問5 下線部分20世紀前半の世界の出来事について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **22** 。

- ① イベリア半島で、レコンキスタ(国土回復運動)が完了した。
- ② フランク王国で、カールの戴冠が行われた。
- ③ ローマ帝国で、キリスト教が国教化された。
- ④ アメリカ合衆国で、ニューディールが行われた。

問 6 下線部分ドイツのポーランド侵攻について、略地図中のポーランドのおよその位置と、  
<sup>(e)</sup>  
**B** に当てはまる条約との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選  
 べ。解答番号は **23** 。



	位 置	<b>B</b>
①	あ	独ソ不可侵条約
②	あ	天津条約
③	い	独ソ不可侵条約
④	い	天津条約

問 7 下線部分日中戦争に関連して、1930年代におこった出来事について述べた文として適切  
<sup>(f)</sup>  
 なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **24** 。

- ① ジャンヌ＝ダルクが、軍を率いて戦った。
- ② 第2次国共合作が成立した。
- ③ 李成桂が、朝鮮(李氏朝鮮)を建てた。
- ④ トゥサン＝ルヴェルチュールが蜂起した。



6 1～2の文章と図版に関連して、問1～問6に答えよ。

1 「国境をまたぐ20世紀後半の労働者」に関する歴史の授業で、高校生の佐藤さんはレポート1をまとめ、先生からアドバイスをもらった。

レポート1

西ドイツ(ドイツ連邦共和国)のトルコ人労働者(20世紀後半)

1950年代後半の西ドイツ<sup>(a)</sup>では、労働力不足が深刻化していた。そこで、トルコなど複数の国から労働者を呼び込み、数年間働いたら帰国させて新たに募集した労働者と入れ替えるローテーション方式を取った。しかし、以下の資料のように、このルールはなし崩しになった。

●1966年から西ドイツで働いていたトルコ人労働者ジェラルルの回想の抜粋

誰一人25年もここで働くことになるとは思っていなかっただろう。…いつの間にか子供たちはドイツ語を覚えたが、トルコ語はできなくなった。

先生からのアドバイス

- ・1950年代の西ドイツは、冷戦下のアメリカ合衆国とソ連の影響を強く受けています。<sup>(b)</sup>当時の冷戦の背景も追加してみましょう。
- ・1950年代に社会主義政策を採用した中華人民共和国<sup>(c)</sup>の労働事情も調べ、比較してみましょう。

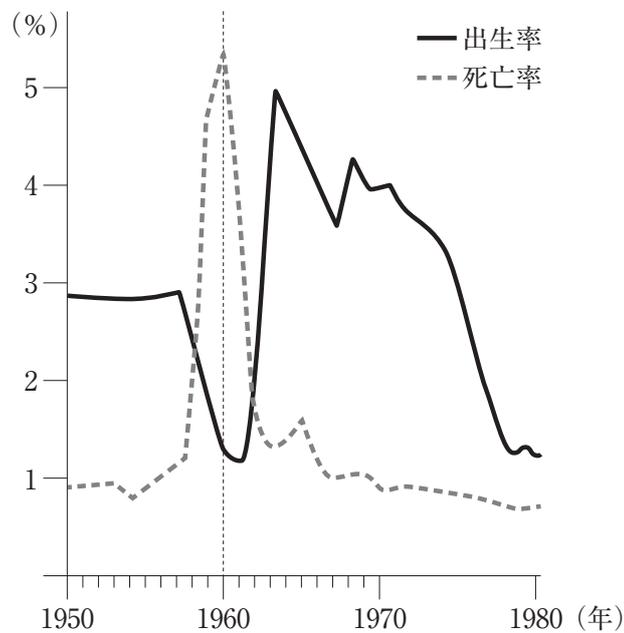
問1 下線部分西ドイツ<sup>(a)</sup>について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① クロムウェルが、共和政を打ち立てた。
- ② ザビエルが、キリスト教を布教した。
- ③ アデナウアーが首相の時期に、高い経済成長を実現した。
- ④ 溥儀が、辛亥革命で退位した。

問 2 下線部分**冷戦下のアメリカ合衆国**が行った政策について述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **26**。

- ① 北大西洋条約機構(NATO)を創設した。
- ② 二十一カ条の要求を出した。
- ③ 第1次ウィーン包囲を行った。
- ④ モンロー宣言(モンロー教書)を出した。

問 3 下線部分**中華人民共和国**で、1958年から実施された「大躍進」政策が、四川省の人口に与えた影響をまとめたものが次のグラフである。「大躍進」政策を実施した主席と、グラフから読み取れる内容との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **27**。



グラフ

	主 席	グラフから読み取れる内容
①	孔 子	1958年から1960年にかけて、出生率が増加した。
②	孔 子	1958年から1960年にかけて、死亡率が増加した。
③	毛沢東	1958年から1960年にかけて、出生率が増加した。
④	毛沢東	1958年から1960年にかけて、死亡率が増加した。

2 「国境をまたぐ 20 世紀後半の労働者」に関する歴史の授業で、高校生の高橋さんはレポート 2 をまとめ、先生からアドバイスをもらった。

レポート 2

フランスのアルジェリア人労働者(1980 年代)

1962 年以降、フランスではアルジェリア人の移民と、その子供が増えた。そのため、<sup>(d)</sup>フランスでは、以下の資料のように、異文化尊重を重視する学校教育を展開した。

●フランスの公立小学校に通うアルジェリア人生徒への言語・文明教育に関する通達(1982 年)の抜粋

フランスの小学校におけるアルジェリア人移民労働者の子供の存在は…、フランスとアルジェリアの 2 国間の実際的な協力の機会および歴史的につながりをもつ 2 国民間の理解を深める上で、この上ないチャンスを提供する。

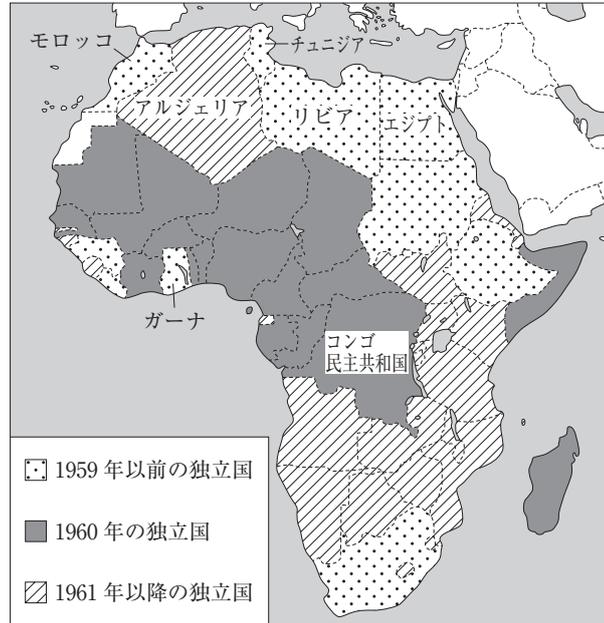
先生からのアドバイス

- ・アルジェリアを含む、アフリカ諸国の独立の歴史を調べてみましょう。<sup>(e)</sup>
- ・世界各地の、20 世紀後半の労働者の動きも調べてみましょう。<sup>(f)</sup>

問 4 下線部分フランスの第二次世界大戦後のようすについて述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 権利の章典を出した。
- ② 聖像禁止令を出した。
- ③ 義和団事件がおこった。
- ④ ヨーロッパ経済共同体(EEC)に加盟した。

問 5 下線部分<sup>(e)</sup>アフリカ諸国の独立の歴史に関連して、次の地図はアフリカの独立国と独立の年を示したものである。17の国が独立した1960年を指す呼び名と、地図から読み取れる内容との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **29**。



地図

	呼び名	地図から読み取れる内容
①	アフリカの年	1960年に、ガーナが独立した。
②	アフリカの年	アルジェリアは、地中海に面するアフリカの国の中で、最も独立が遅かった。
③	パクス＝ロマーナ (ローマの平和)	1960年に、ガーナが独立した。
④	パクス＝ロマーナ (ローマの平和)	アルジェリアは、地中海に面するアフリカの国の中で、最も独立が遅かった。

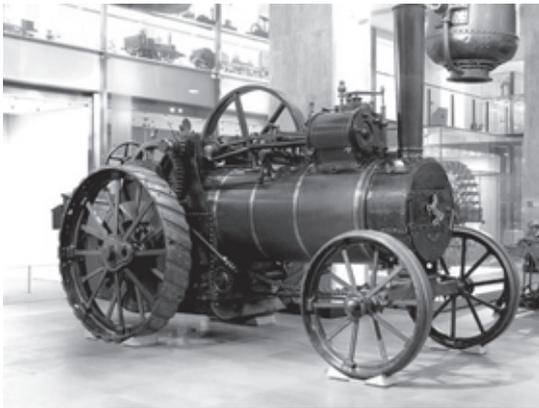
問 6 下線部分<sup>(f)</sup>20世紀後半の労働者の動きについて述べた文として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **30**。

- ① ロシアで、デカブリストの乱がおこった。
- ② アメリカで、ボストン茶会事件がおこった。
- ③ ポーランドで、自主管理労働組合「連帯」が結成された。
- ④ インドで、全インド＝ムスリム連盟が結成された。

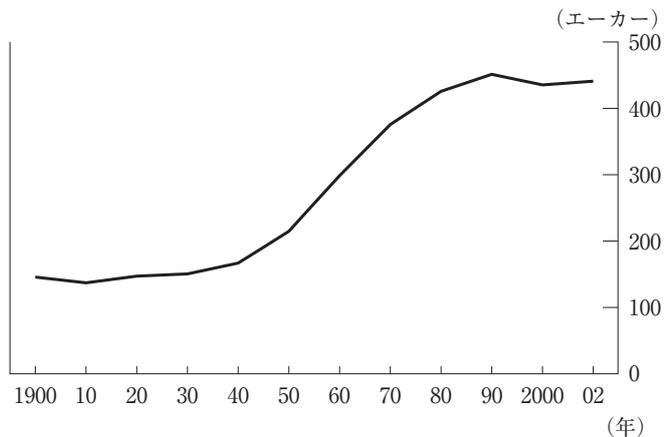
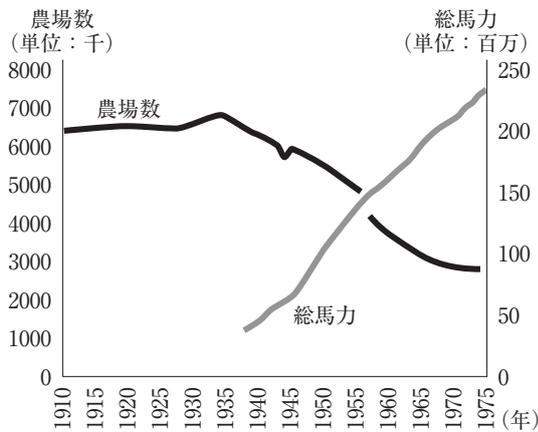
7 次の文章と図版に関連して、問1～問2に答えよ。

作物を効率よく育てていくためには土地を耕す農耕が必要である。そのため、古くから農耕が行われてきた。西アジアでは約2万3000年前に、中国では約1万年前に農耕が行われていたことが確認されている。農耕は長い間、人力や、馬・牛などの動物の力によって行われてきた。これらの状況は、19世紀後半以降の機械化によって大きく変わった。土地を耕すための機械がトラクターであり、20世紀初頭から普及し始めた。ソ連では、1920年代から1930年代の **A** が行われた時期に、トラクターが大規模に導入された。

トラクターの利用は農業のあり方をも変えていくこととなった。トラクターの使用台数が最大なのはアメリカ合衆国である。下のグラフ1からは、アメリカ合衆国では、トラクターの総馬力が上がるとともに、農場の数は **B** していることがわかる。グラフ2を踏まえると、トラクターは、より大きな土地を耕すのに適しており、 **C** を促したと考えられる。



19世紀の蒸気式のトラクター(左)と現代の日本製のトラクター(右)



注：1958年の農場数のデータは欠けている。

グラフ1 アメリカ合衆国におけるトラクターの総馬力と農場数の変遷

グラフ2 アメリカ合衆国における農場の平均面積の変遷

